

Title	詞林 第9号 編集後記／奥付
Author(s)	
Citation	詞林. 1991, 9
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67304
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

暖かい日射しの下、新入生を迎えてくれた阪大坂の桜も散つてしまいましたが、学内は新学期特有の明るさに満ちています。『詞林』第九号を御届け致します。今回は、古代に関する論者が三篇、中世一篇、国語学一篇となっております。皆様の御批評を御願ひする次第です。

紙上に記しましたように、研究発表会も月に一回行なわれ、時代・ジャンルをこえて、会員による活発な議論がたたかわされております。四月から新たに三人の会員を迎え、日常の活動も更に充実させていきたいと思っております。

なお、次号は第十号記念とすべく、特集を企画中です。

(近本)

詞林 第九号 定価八百円(本体七七七円)

一九九一年四月二十五日 印刷

一九九一年四月三十日 発行

編集兼発行者

大阪大学古代中世文学研究会

千五六〇

大阪府豊中市待兼山町一一一

大阪大学文学部内

代表者 伊井 春樹

電話(〇六)八四四一一一五二

振替 大阪七一一三二〇三六五

印刷 昭和堂印刷所(大阪営業所)

発売 和泉書院

大阪市天王寺区上之宮町七一六

電話(〇六)七七一一一四六七

振替 大阪七一一五〇四三